

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)		授業形式					
E112K002		保健体育科授業論 (Prctical Class Management for Health and Physical Education)							対面					
必修選択		単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語		担当形態				
必修 (R5入学生～)、選択 (～R4入学生)		2	2	教育学部 ≪令和2年度以降入学生用≫		木4	日本語			単独				
担当教員	氏名 大塚 道太													
	E-mail dohtsuka@oita-u.ac.jp 内線 7627													
授業の概要	本授業では、まず学習指導要領の体育の教科の目標と内容について、それを取り巻く制度と、これまでの変遷について学習し、体育とは「何を学習する教科なのか？」について追究する。また、それと同時に体育が抱えている今日的課題について考察する。その上で、これからの体育授業のあり方を模索できるようになるために、体育の見方・考え方と体育の教師の専門性について追究する。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1 体育の教科の目標と内容を取り巻く制度とその変遷について述べることができる								☐						
目標2 体育の今日的課題について述べるができる								☐						
目標3 体育の見方・考え方について述べるができる								☐						
目標4 体育の教師の専門性について述べるができる								☐						
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度 (計10)								10						
授業の内容														
1 オリエンテーション(授業の進め方と評価についての説明など)・授業の概要														
2 体育の教科の目標と内容について①制度について														
3 体育の教科の目標と内容について②学習指導要領の変遷について														
4 体育の今日的課題①学習(習得)したことの活用について														
5 体育の今日的課題②生徒を取り巻く環境について														
6 体育の今日的課題③課題を発見し合理的な解決に向けた学習過程について														
7 体育の見方・考え方①運動・スポーツの価値と特性について														
8 体育の見方・考え方②運動・スポーツの楽しさや喜びについて														
9 体育の見方・考え方③運動・スポーツの体力の向上に果たす役割について														
10 体育の見方・考え方④運動・スポーツの多様な関わり方について														
11 体育の教師の専門性①教材内容について														
12 体育の教師の専門性②教授方法について														
13 体育の教師の専門性③学習者について														
14 体育の教師の専門性④複合的な視点について														
15 本授業のまとめ(これからの体育の授業のあり方について)														
ラーニングログ	A:知識の定着・確認		☐	小テスト、発表、話し合い			工夫その他の							
	B:意見の表現・交換		☐											
	C:応用志向		☐											
	D:知識の活用・創造		☐											
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修		事前配布の資料を予習する(25h)。											
	事後学修		配布資料などによる授業の振り返りや課題への取り組み(20h)。											
	想定時間合計		45											
教科書		文部科学省『中学校学習指導要領解説 保健体育編』東山書房、2018、ISBN978-4827815764												
参考書		文部科学省『小学校学習指導要領解説 体育編』東山書房、2018、ISBN978-4487287079 文部科学省『高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編』東山書房、2018、ISBN 978-4827815689												

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	小テスト		50%	○	○	○	○						
	レポート		10%		○		○						
	最終課題		40%	○	○	○	○						
			すべての小テストと最終課題の合格とレポートの提出を単位取得の条件とする。										
注意事項													
備考		※この科目は『地域創生教育科目』です。											
リンク													
		URL											